

(1) 事業名 ※事業名称がある場合	小学部・中学部 校外学習と避難訓練
(2) 実践報告 ※11ポイント、明朝体で枠内に収めてください。	
実施内容及び 児童生徒の様子	<p>(1) 当初、「まちから」の見学は、当校の児童生徒には難しく、理解が困難ではないかと心配された。しかし、映像の活用、紙芝居の利用、非常用ビスケットの試食、身近かな物で身を守る(ビニール袋でマント)工作など、児童生徒の実態に応じたプログラムを準備していただき、真剣な態度で見学し、体験することができた。</p> <p>(2) 事前学習では、児童生徒の実態に応じて新潟県防災教育プログラム(地震災害編と原子力災害編)を活用した。津波や放射線への理解を深めることができ、一層真剣に避難訓練に参加できるようになった。</p> <p>(3) 地震・津波・原子力防災を想定した避難訓練を「まちから」の見学と関係づけて実施することで、非常時の避難の重要性を感じながら例年より長い時間の訓練に落ち着いて参加する児童生徒が多かった。</p> <p>(4) 避難訓練の事後指導として、中学部Aコースの生徒は柏崎市防災原子力課原子力安全係関矢様から避難の仕方についての指導や、避難の時の注意事項について話を聞き、避難の大切さについて改めて学んだ。</p>
成果と今後の課題	<p>(1) 来年度は2年目にあたり、新潟県防災教育プログラムの利用を工夫したり、「まちから」を一層活用したりして、繰り返し地震・津波・原子力災害の恐ろしさを学ぶことで、避難訓練に結びつけていきたい。</p> <p>(2) 来年度に延期となった「原子力防災工事」と関連を図りながら避難訓練を工夫し、ふるさと新潟防災教育を推進していきたい。</p>

実践の様子



↑避難の仕方を学ぶ紙芝居に集中している児童



地震によりできた段差に驚く生徒→

- ※ 実践した際の写真を2～3枚貼り付けて、簡単なキャプションを加えてください。(キャプションの文字サイズは任意)
 なお、写真はWebページ等での公開に支障がないものとし、提出の際には、データも別に添付してください。
- ※ 最終年の実績報告提出時には、「自校プラン」を添付してください。